

様式3

会 議 録

会議名 (審議会等名)		大野南地区まちづくり会議(第4回全体会)		
事務局 (担当課)		大野南まちづくりセンター 電話042-749-2217 (直通)		
開催日		令和4年10月25日(火)		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)		
	その他	5人(都市整備課2人、ゼロカーボン推進課2人、南区役所地域振興課1人)		
	事務局	4人		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 題 (1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて (2) 脱炭素先行地域の取組について (3) グループ討議 (4) まち歩き(第5回全体会)について (5) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について (6) その他		

## 経 過

主な内容は次のとおり。

(◎は委員の発言、●は事務局の発言、△は都市整備課・地域振興課の発言)

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 議 題

#### (1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

都市整備課、南区役所地域振興課より、それぞれ説明が行われた。

[都市整備課]

##### ○(仮称)相模大野4丁目計画について

- ・7月19日より一旦中断していた工事を再開。資材の価格高騰や供給の遅れが出ており、全体の工事計画(の見直し)は検討中。年内には廃棄物の撤去を行いたいと聞いている。
- ・公共歩廊の仮開通時期等については未定。

##### ○季節の橋の階段設置について

- ・昨年から入札の不調が続いているため、再度実勢価格との乖離を確認する作業を行っている。その後、今後の方針を立てたいと考えており、今年度中の設置は困難な状況である。

##### ○相模大野駅周辺まちづくり推進会議について

資料「三核構造の見直しの方向性について」に基づき説明。

- ・相模大野地区のまちづくりについては、中心商業地の形成事業として基本計画を昭和59年に策定。その中で、伊勢丹相模原店等(商業・文化の核)、相模大野駅等(商業・交通の核)の二つをまちづくりの新しい拠点として位置付け、さらに、ポーノ相模大野(魅力づくりの核)が加わり、三つの核となった。
- ・三つの核を充実させることが、にぎわいの形成・回遊性の確保に繋がるとの考えに基づき、まちづくりに取り組んできた。これにより、現在の相模大野地区は、都市基盤の整備が進み、回遊性のあるまちが整備され、核には一定規模の施設が集積をしているような状況である。
- ・一方で、基本計画策定から30年以上経過し、伊勢丹相模原店の閉店や小田急センチュリー相模大野の業態変更など、現在の状況が計画と合わない部分も出てきている。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により生活様式が大きく変化し、電子商取引の市場規模の拡大や周辺都市で商業集積が図られるなど、相模大野地区への来街者

の状況に変化が見られるため、三核構造の考え方を整理（見直し）する必要があると考えている。

- ・方向性として、既存の都市基盤を生かし、施設（ハード面）の更新を図りながら、ソフト事業を中心としたまちづくりを進める方針。三核構造の果たした役割と現在の状況を棚卸し的に総点検し、新たなまちづくりの方向性となる考え方を、ワーキング等で検討していくこととした。

#### 《主な意見・質疑等》

##### 【学校法人相模女子大学 速水委員】

- ・ソフト事業とは、具体的には何を指すのか。
  - これから行う「オーノにぎわいワークショップ」では、にぎわいに資する活動を行っていただく予定である。公共的空間を利用してにぎわいを呼ぶような取り組みや、「滞在」してもらえよう空間を用意するなどの企画に、チャレンジをしていきたい。（都市整備課）

##### 【公募 北島委員】

- ・季節の橋に設置する階段について、入札に苦労しているようだが、その必要性は。また、この階段は、仮設ではなくマンション建設が完了しても利用できるのか。
  - 従前は、（コリドー側から）季節の橋を渡って伊勢丹相模原店敷地内の階段を降りるルートが、小学生の通学路となっていた。現在、ロビーシティ前交差点や相模大野交差点を利用して通学しているが、通学時間帯は、交差点内に車が渋滞し危険な状態であることから、安全な横断を確保のためにも階段設置工事は必要と考えている。また、公共歩廊は民間の施設内の通路であり、公共の道路内で通路を確保する必要があると考えている。

なお、季節の橋に設置する階段は、常設で使用できるものを設置する。（都市整備課）

- ・相模大野駅の南口の整備については、どのような位置付と考えているのか。
  - 相模大野駅周辺のまちづくりとしては、南口側も対象エリアと考えている。手順として、まず北口側の三核構造の立て直しを図り、南口側については、今後話合いをしていきたいと考えている（都市整備課）

##### 【相模原市立新町中学校PTA 宮坂委員】

- ・ソフト事業を中心としたまちづくりについて、音楽やスポーツなどで誘引するような考えはあるか。
  - ソフト施策の手法の一つと考えられる。（都市整備課）

##### 【大野南地区社会福祉協議会 中島委員】

- ・三核構造の見直しについて、（仮称）相模大野4丁目計画とどう繋げていくのか。
  - （仮称）相模大野4丁目計画については、大野南地区まちづくり会議から公

共歩廊の確保等について要望や意見をいただいているところであり、野村不動産(株)とも要望を踏まえた協議を行い反映した計画となっている。また、相模大野のまちづくりを考える上で、相模大野中央公園・相模女子大学グリーンホール・相模大野駅をつなぐ軸は、重要な要素と認識している。(都市整備課)

〔南区役所地域振興課〕

○オーノにぎわいワークショップについて

資料「あなたの[想い×行動]がオーノを変える！みんなで盛り上げよう！オーノにぎわいワークショップ 参加者募集」により説明。

- ・令和4年2月から7月まで開催した「みんなで考えよう！オーノまちづくりワークショップ」で考えたまちづくりのアイデアをヒントに、実際に企画・運営を行うワークショップを、令和5年1月より開催、参加者を募集する旨を広報さがみはら10月15日号で周知している。
- ・このほか、(仮称)相模大野4丁目計画の仮囲いのパネルへ絵画を設置することを野村不動産(株)と調整しており、仮囲いのパネル3枚に、公民館利用者や近隣の小・中学校の児童・生徒による絵画を設置する予定である。

《主な意見・質疑等》

【大野南地区自治会連合会 大木委員】

- ・パネルの設置予定はいつ頃か。  
→ 11月～12月頃に設置予定。(南区役所地域振興課)
- ・近隣の小・中学校とはどこか。  
→ 谷口台小学校と大野南中学校の児童・生徒にお願いした。(南区役所地域振興課)

(2) 脱炭素先行地域の取組について

資料2に基づき、ゼロカーボン推進課より説明が行われた。

- ・国は、2050年までに二酸化炭素の排出量をゼロとするための目標に向け、2030年度までに民生部門(住宅部門やサービス・商業部門、公共施設など)における、電力消費に伴うCO2排出を実質ゼロとするための取り組みを、先行的に行う地域を100か所選定する。
- ・先行地域に選定されると、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金(交付率:2/3)を受けて、設備投資などに利用できるようになる。
- ・本市においても、相模大野地区を先行地域の指定を受け取り組んでいきたいと考えており、市民や事業者の皆様からの協力をいただきたい。
- ・環境省は、脱炭素化の取り組みは、地域課題の解決や、住民の暮らしの質の向上に繋げながら取り組むべきと考えており、例えば、地域に再生可能エネルギーが

導入されることにより災害対応力の向上が図れるなど、まちの価値を上げることができると考えている。

- ・相模大野駅周辺は、ソフト事業を中心としたまちづくりの検討が行われており、このまちづくりの施策に脱炭素化の要素を絡めることにより、サイクルシェアリングなどによる回遊性の強化やにぎわいの創出、災害レジリエンスとして帰宅困難者へのケアも対応できるまちづくり、相模女子大学や商店街と連携した環境教育・意識啓発などの相乗効果が期待できる。
- ・第1回の選考では、79件の計画提案に対し、26件の提案が選定された。ハードルの高い取り組みではあるが、地域の賛同をいただきたい。

《主な意見・質疑等》

【公募 北島委員】

- ・企業や学校など様々なところへ協力を求めるようだが、実施主体はどこか。  
→相模原市が実施主体となり、企業などへは市から協力依頼を行う。(ゼロカーボン推進課)

【大野南地区自治会連合会 大木委員】

- ・本日の説明は、既に実施が決まっている事業の説明ではなく、今後、相模大野地区を脱炭素に資する取り組みを先行的に行う地域として、国に対し申請を行いたいということについて、地域に賛同を求めるものであり、国の補助金を得て事業が展開されることが確約されているわけではないと解釈しているが間違いないか。  
→ そのとおりである。(ゼロカーボン推進課)

<結果>

- ⇒ 相模大野地区を脱炭素先行地域の指定を受けるための申請について、反対意見なし。

(3) グループ討議

進行を速水委員に交代し、今回のグループ討議について説明を行った。

- ・前回に引き続き、「地域活動」、「保健・福祉」、「教育・文化」、「資源・環境」の4つのカテゴリのグループに分かれてグループ討議を行い、話し合った内容について発表を行った。

(4) まち歩き（第5回全体会）について

資料4について、事務局より説明を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

(5) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

【相模大野銀座商店街振興組合 塚本委員】

- ・ 11月7日～20日に、商店街の店舗内に学生などの作品を展示・発表する「みんなの文化祭」を開催。最終日には、プラザシティ相模大野公園でファイナルイベントを開催予定。

【相模大野南新町商店街振興組合 岩井委員】

- ・ (相模大野駅周辺商店街連合会会長として) 商店街が行うイベントを紹介する。
- ・ 10月30日に、さがみおおのハロウィンフェスティバルを開催。4,000人の事前登録制で、規模を縮小して行う。
- ・ 11月3日・4日に、相模女子大学で行われる相生祭で、商店街の店舗が飲食ブースの出店協力を行う。
- ・ 11月6日に、相模大野アートクラフト秋の市2022を開催。出店の321店舗のほか14か所で手作り体験コーナーあり。
- ・ 11月11日～23日に、第4回相模大野カレーフェスティバルを開催する。

【学校法人相模女子大学 速水委員】

- ・ 11月3日・4日に相生祭を開催。来場は事前登録制。登録がなくてもその場で手続きの上入場可。小・中学部、高等部による市中パレードを実施。その他、地域物産展を同時開催。2025年に125周年を迎えることによる記念事業「さが女歴史マップ」を開催。

(6) その他

○ 県高相合同庁舎の建て替えについて

県高相合同庁舎の建替計画、南消防署の改修・増築工事及びこれらに伴う南合同庁舎第2駐車場の利用制限について、事務局より情報提供を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

○ (5) 以外のイベント等を、事務局より案内

- ・ 11月5日、相模大野ステーションスクエア アトリウム広場のクリスマスツリー一点灯式。12月25日まで設置。
- ・ 11月7日から、コリドー通りでイルミネーション点灯。令和5年1月9日まで
- ・ 11月12日から、ポーノ広場でクリスマスツリー設置とイルミネーション点灯。12月25日まで。
- ・ 11月27日に、女性作家によるハンドメイド店をペDESTリアンデッキで実施。
- ・ 12月に入り、相模大野ステーションピアノを実施予定。

《主な意見・質疑等》

特になし

以 上

## 大野南地区まちづくり会議委員出欠席名簿

(出席者18名 欠席者7名)

番号	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	出席
2	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤 秀信	出席
3	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	欠席
4	大野南地区自治会連合会	監査	浅岡 信夫	出席
5	大野南地区自治会連合会	前会長	有泉 健一	欠席
6	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	出席
8	女子大通り商工振興会	会長	河内 文雄	出席
9	相模大野北口商店会	会長	金山 幸平	出席
10	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	塚本 敏	出席
11	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	出席
12	bono 会	会長	三澤 崇典	欠席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	欠席
14	相模原市立鶴の台小学校PTA	会長	山崎 みどり	出席
15	相模原市立鹿島台小学校PTA	会長	金子 健一	欠席
16	相模原市立新町中学校PTA	会長	宮坂 秀貴	出席
17	学校法人相模女子大学	常務理事	速水 俊裕	出席
18	大野南地区老人クラブ連合会	会長	畠山 秀美	欠席
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	出席
21	大野南地域包括支援センター	センター長	田中 宣行	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子	出席
23	経験有識者		新村 玲子	出席
24	公募		北島 正一	出席
25	公募		藤田 健太郎	欠席

# 大野南地区まちづくり会議 第4回全体会 次第

日 時 令和4年10月25日（火）  
午後2時から  
場 所 南区合同庁舎3階 講堂

## 1 開 会

## 2 会長あいさつ

## 3 議 題

(1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて（都市整備課、地域振興課）

・・・・・・・・・・・・・・・・資料 1

(2) 脱炭素先行地域の取組について（ゼロカーボン推進課）

・・・資料 2

(3) グループ討議

・・・・・・・・・・・・・・・・資料 3

(4) まち歩き（第5回全体会）について

・・・・・・・・・・・・・・・・資料 4

(5) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

(6) その他

今後のまちづくり会議開催予定

○第5回全体会：12月20日（火）午後 2時  
南区合同庁舎 3階 講堂

## 大野南地区まちづくり会議委員名簿

(令和4年 6月 9日現在：敬称略)

No	団体名	団体での役職	氏名	役職
1	大野南地区自治会連合会	会 長	大木 恵	会長
2	大野南地区自治会連合会	前会長	有泉 健一	副会長
3	女子大通り商工振興会	会 長	河内 文雄	副会長
4	学校法人相模女子大学	常務理事	速水 俊裕	副会長
5	大野南地域包括支援センター	センター長	田中 宣行	副会長
6	大野南地区自治会連合会	副会長	金澤 秀信	
7	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	
8	大野南地区自治会連合会	監 査	浅岡 信夫	
9	大野南地区社会福祉協議会	会 長	中島 千尋	
10	大野南地区民生委員児童委員協議会	会 長	青木 智野	
11	相模大野北口商店会	会 長	金山 幸平	
12	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	塚本 敏	
13	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	
14	bono 会	会 長	三澤 崇典	
15	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理 事	後藤 一郎	
16	相模原市立鶴の台小学校PTA	会 長	山崎 みどり	
17	相模原市立鹿島台小学校PTA	会 長	金子 健一	
18	相模原市立新町中学校PTA	会 長	宮坂 秀貴	
19	大野南地区老人クラブ連合会	会 長	畠山 秀美	
20	相模原市立大野南公民館	館 長	中村 洋子	
21	相模原市立上鶴間公民館	館 長	稲毛 易子	
22	上鶴間地域包括支援センター	センター長	古荘 祥子	
23	経験有識者		新村 玲子	
24	公募		北島 正一	
25	公募		藤田 健太郎	

### 3 議 題

#### (1) 第4回全体会の議題について

##### ア 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて

#### 【都市整備課】

○（仮称）相模大野4丁目計画について

○季節の橋階段設置について

○相模大野駅周辺まちづくり推進会議について . . . . .

別添資料

#### 【南区役所地域振興課】

○オーノまちづくりワークショップについて . . . . .

別添資料

資料 2



未来へSwitch!  
ゼロカーボン  
さがみはら

令和4年度 大野南地区まちづくり会議 全体会 資料  
「脱炭素先行地域の取組について」

令和4年10月25日（火）  
ゼロカーボン推進課

## 制度概要

- 国は、2025年度までに少なくとも100カ所の脱炭素先行地域の選定を行うこととしている。
- 取組を支援するため、「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を新たに創設。（令和4年度予算：200億円）
- 自治体単独での応募のみならず、複数自治体、自治体や企業・大学等による共同提案も可能。

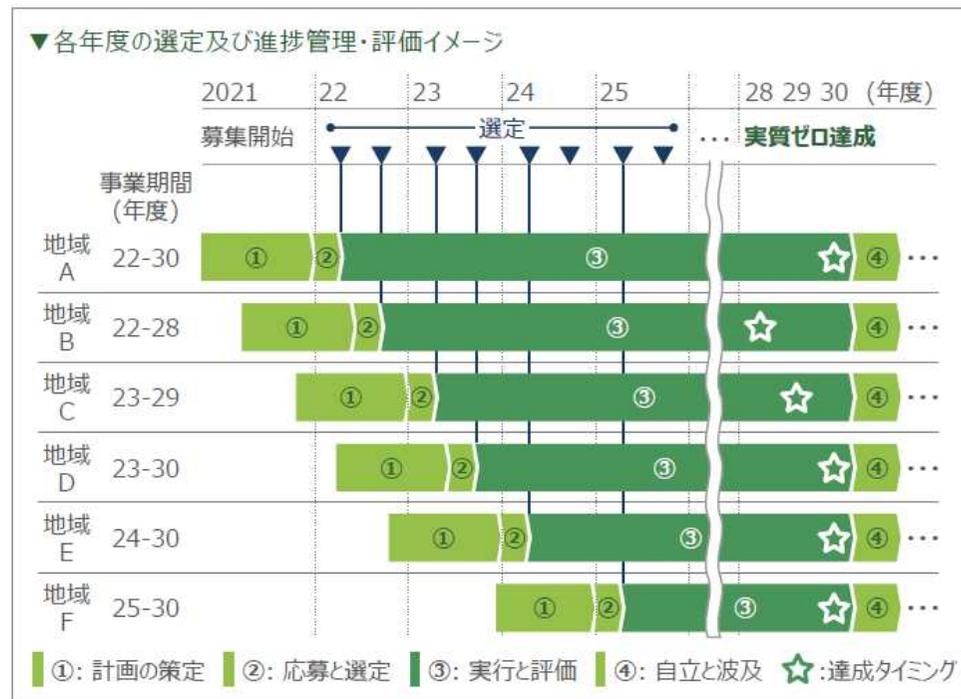
## 主な選定要件

- ① 2030年度までに、民生部門に伴うCO2排出の実質ゼロを実現
- ② 地域特性に応じた温暖化対策の取組
- ③ 再エネポテンシャル等を踏まえた再エネ設備の最大限の導入
- ④ 脱炭素の取組に伴う地域課題の解決や住民の暮らしの質の向上
- ⑤ 脱炭素先行地域の範囲・規模の特定
- ⑥ 計画の実現可能性（具体性、関係者の調整方針等）
- ⑦ 取組の進捗管理の実施方針及び体制
- ⑧ 他地域への展開の可能性
- ⑨ 温暖化対策法改正に基づく計画策定等

## 選定スケジュール

(2025年度までの各年度2回公募)

第1回 令和4年 1月~2月 第2回 令和4年 7月~8月



## 第1回 脱炭素先行地域選定について

- 募集結果：79件の計画提案があり、26件を選定
- (関東圏は、さいたま市、横浜市、川崎市)
- 評価のポイント：①範囲の広がり・事業の大きさ、②関係者と連携した実施体制、③先進性・モデル性

## 選定後の状況について

- 報道で選定結果の周知、アナウンス
- 脱炭素先行地域選定証授与式の開催
- 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（脱炭素先行地域づくり事業）メニューの活用可能

## 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（脱炭素先行地域づくり事業）について

- 概要：脱炭素先行地域内におけるCO<sub>2</sub>排出削減に向けた設備導入、基盤インフラ設備（蓄電池、自営線等）や省エネ設備の導入、その効果を高めるために実施するソフト事業に対する交付金
- 事業主体：地方公共団体・民間事業者・個人  
※民間事業者及び個人へは地方公共団体からの間接交付に限る
- 交付率：2/3  
※交付対象事業により上限額あり（ZEH+ 100万円/戸、ZEH 55万円/戸 など）
- 事業期間：5年程度
- 交付対象事業
  - 1 再エネ設備整備 ※必須  
太陽光発電設備（※1）、その他再生可能エネルギー発電設備（風力・地熱・中小水力・バイオマス等）（※1）、熱利用設備（太陽熱利用・バイオマス熱利用）、未利用熱利用設備（地中熱等）
  - 2 基盤インフラ整備  
蓄電池、その他基盤インフラ設備（自営線・蓄熱設備・熱導管・エネルギーマネジメントシステム等）、EV等、充放電設備（外部給電器等）、水素等関連設備
  - 3 省エネ設備  
ZEB、ZEH・ZEH+、既存住宅断熱改修、EV自動車（カーシェア）、EVバス、EV清掃車、グリーンスローモビリティ、高効率換気空調設備・コージェネレーション等
  - 4 効果促進事業
- その他留意事項：複数年度にわたる交付金事業計画の策定・提出が必要（計画に位置つけた事業は年度間調整及び事業間調整が可能）  
各種設備整備・導入に係る調査・設計や設備設置に伴う付帯設備等も対象に含む。

### ※1 主な条件

FIT/FIP制度の認定をしないもの、自己託送しないもの、PPAの場合には事業者へ交付された上で交付金相当額分がサービス料金から控除されるもの、敷地内に設置する場合には一定以上の自家消費率のもの（業務用：50%、家庭用：30%）、敷地外の場合には自営線による供給もしくは系統から供給する場合には原則脱炭素先行地域内で消費するもの

## 候補地案

### 相模大野駅周辺



まちづくりに取り組む概ねの範囲

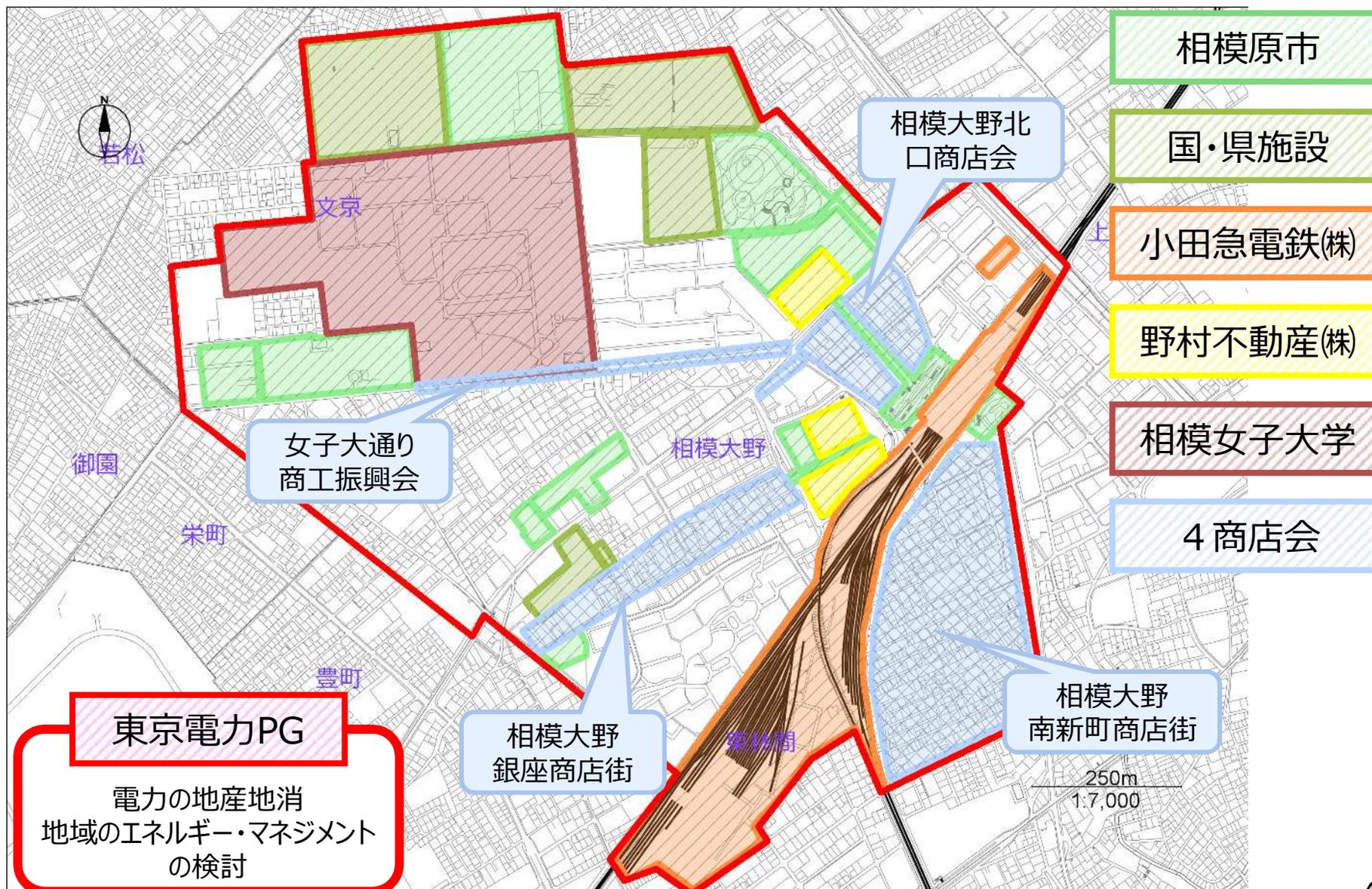
まちづくりに取り組む概ねの範囲

- 賑わい創出に活用可能な公共的空間
  - ①相模大野中央公園【所管：公園課】
  - ②コリドー街【所管：南土木事務所】
  - ③北口駅前広場、北口ペDESTリアンデッキ【所管：南土木事務所】
  - ④ポーノウォーク【所管：都市整備課】
  - ⑤ポーノ広場【民間施設】
  - ⑥駅南北自由通路【民間施設】
  - ⑦南口駅前広場【所管：南土木事務所】
  - ⑧季節の橋【所管：南土木事務所】
  - ⑨相模大野立体駐車場【所管：路政課、南土木事務所】
  - ⑩相模女子大学グリーンホール2階デッキ【所管：文化振興課】
- 将来的に活用可能な公共的空間
  - α (仮称) 相模大野4丁目計画地内広場
- 商店街
  - A 相模大野銀座商店街振興組合
  - B 相模大野北口商店会
  - C 女子大通り商工振興会
  - D 相模大野南新町商店街振興組合

相模大野駅周辺まちづくりロードマップ (R3.10)より

- 相模大野駅周辺は、『商業・文化の核』『魅力づくりの核』『商業・交通の核』の三核構造の都市基盤となっていたが、伊勢丹相模原店の撤退もあり『商業・文化の核』のあり方再検討の必要性が生じている。
- 伊勢丹跡地の『(仮称)相模大野4丁目計画』による新たな人の流れや消費の可能性があることから、ソフト施策を中心としたまちづくりが検討されている。
- ロードマップで『次世代に引き継げる持続可能な』まちづくり』を基本的なまちづくりの方向性の一つとして位置付けている。

## 相模大野駅周辺



## 地域課題の解決（平常時）

### にぎわい創出

- 相模大野駅周辺の**人口・世帯数は概ね増加傾向**で推移しており、人口比からも大野南地区では2030年までは増加する見込み。
- 一方、**コリドー街の歩行者数**は、休日、平成25年の約3万人をピークに令和2年には約1万人と、**7年間で1/3**に減少している。
- 令和元年9月の伊勢丹の閉店も踏まえ、まちづくりの検討が行われており、令和4年下半期以降からは新たなワークショップによるソフト事業の実施が検討される。

#### カルチャー

学生の発想のタネが実現でき、安心して活躍できる居場所があること。

#### ワーク

市民が地元企業や団体と連携して取り組む「ビジネス」を通して、品格があり、活気あふれる街をつくれます。

#### アウトドア・スポーツ

スポーツを通じて、地域のコミュニティをつくりたい。

#### グルメ・マルシェ

人々が「食」を通じて幸せを実感し、人と人とのつながりの中から新たな食文化を生み出していく。

#### 子育て

楽しく、安心して、まちに愛着を持って子育てできる。

参考：オーノまちづくりワークショップ 第5回「相模大野シビックアクションプラン」内容（ワークショップニュース（第5号）より）

## 地域課題の解決

### 災害レジリエンス

- 相模大野駅周辺として、帰宅困難者の対応  
⇒一時滞在施設、救護所のレジリエンス強化
- 相模女子大学の広域避難場所としての機能強化
- 地域マイクログリッドの検討

### にぎわい創出

- 相模大野駅を中心街（コリドー街）及び商店街でのにぎわいの創出
- 回遊性の強化  
⇒シェアサイクルの充実  
傘シェアリングの検討
- 中山間地域と都市部を結ぶソフト事業の検討

### 環境教育

- 相模女子大学における環境に関する意識啓発
- 新築マンションの住民等への積極的な脱炭素意識啓発
- 商店街と連携した脱炭素を意識したソフト事業の実施
- 食品ロスに関する民間事業者との教育連携

私のカテゴリ		地域活動	保健・福祉	教育・文化	資源・環境
メンバー					
話し合いの話題は、 ・解決すべき 課題ですか？ ・伸ばしたい（広めたい） 資源ですか？		第 2 回資料参照			
↓ 解決・実現するために ・必要な行動 ・やりたいこと		第 2 回資料参照			
<b>【まとめ ・ 発表用】</b>					
① 大野南地区の課題・資源					
② ①について	・課題を解決する ためのアイデア  または ・資源を伸ばす (広げる) ためのアイデア				
③ ②について、 今後…	まちづくり会議で 継続して話し合等を行いたい	<input type="checkbox"/> 議題として話し合いを継続する ( )			
	関係団体との連携・ 情報提供により、 個々に活動する	<input type="checkbox"/> まちづくり会議委員で、具体的に行動したい ( )			
		想定される団体等 ( )			

## 相模大野駅周辺の「まち歩き」について

## 1 目的

相模大野駅周辺の現状を確認し、まちに必要な機能やにぎわいを検討する上で必要な情報収集を行い、より具体的かつ実現可能な提案を行うために、現地視察を行うもの。※2月の全体会で感想等を発表していただきます。

## 2 対象施設

- ・ 学校法人相模女子大学（広域避難場所）
  - ・ 相模大野中央公園
  - ・ 相模大野立体駐車場
  - ・ 季節の橋（公共歩廊が閉鎖し行き止まりとなっている→階段を設置予定）
- ※大野南地区まちづくり会議では、伊勢丹相模原店跡地の開発や、今後の相模大野立体駐車場・相模大野中央公園などの在り方について、要望書を提出している。

## 3 持ち物

委員が用意するもの…歩きやすく暖かい格好をお願いします。

市が用意するもの……・お茶 ・トラメガ（トランジスタメガホン）

## 4 ルート

